

～情報モラル教育実践集①～

実施日	平成27年9月8日（火）
指導学年	第1学年
指導者	
教科名	学級活動
指導項目	1 情報社会の倫理 a1-1 約束や決まりを守る
指導内容 【授業の流れ】	機器の名称及び正しい取り扱い方が分かる。 ①機器の名称を知る。 ②起動させる ③お絵かきソフトを開く ④絵の描き方を知る ⑤ソフト終了の仕方を知る ⑥PCの終了の仕方を知る
指導資料	特になし
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・時間が足りなくて、しっかりおさえることができなかった。

実施日	平成27年7月16日（木）
指導学年	第4学年
指導者	
教科名	学級活動「夏休みの過ごし方」
指導項目	3 安全への知恵 d2-1 危険に出会ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する。
指導内容 【授業の流れ】	夏休みの生活のしおりを活用した。 これまでの問題事例を話して、身近な問題として捉えられるようにした。
指導資料	夏休みの生活のしおり
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・今回だけの指導で終わらず、継続して指導にあたる。・他教科，他領域でも，今回の学習内容を生かせるとよい。

～情報モラル教育実践集②～

実施日	平成27年9月4日（金）
指導学年	第4学年
指導者	
教科名	学級活動
指導項目	1 情報社会の倫理 b2-1 自分の情報や他人の情報を大切にする
指導内容 【授業の流れ】	1 東京オリンピックのエンブレムを見せ、今、どんなことが話題になっているか考える。 2 エンブレムがなぜ取り下げられたのか経緯を説明する。 3 著作権の説明を簡単にし、身の回りの実生活につなげて生活していくように話をした。
指導資料	東京オリンピックのエンブレムの写真
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・家庭で新聞やテレビのニュースに目を向けるようになった子どもがいた。

実施日	平成27年11月25日（水）
指導学年	第6学年
指導者	教諭 錦江警察署岩元さん・原田さん
教科名	学級活動
指導項目	1 情報社会の倫理 a3-1 他人や社会への影響を考えて行動する
指導内容 【授業の流れ】	別紙参照
指導資料	別紙参照
子どもの感想など 【資料添付可】	別紙参照
成果と課題	・子どもたちの感想を読むと、インターネットの危険性やLINEなどの使い方がよく分かったようだ。今後、中学生になり、携帯をもつ子も増えると思うので、事前に学習ができてよかった

～情報モラル教育実践集③～

実施日	平成27年10月1日（火）
指導学年	第2学年
指導者	
教科名	生活科
指導項目	1 情報社会の倫理 b1-1 人の作ったものを大切にする心をもつ
指導内容 【授業の流れ】	「うごくおもちゃをつくろう」 つくったおもちゃをお互い遊んで鑑賞した。友達の発想や工夫のよさに気付かせる。友達が作ったものを大切にすることを指導した。 作製途中では友達の作品のよいところを賞賛するとともに、そのまま真似をしないと指導した。
指導資料	特になし
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・友達の作品のよさに気付くことができた。

実施日	平成27年11月6日（金）
指導学年	第3学年
指導者	
教科名	帰りの会
指導項目	3 安全への知恵 e2-2 個人の情報は、他人にもらさない
指導内容 【授業の流れ】	「秋祭り」への参加について ○相撲の応援の仕方 ゲーム機のカメラ機能を使って、相撲をとっている友達の知らないところで写真を撮るのはどうだろうか。勝手に撮って、本人の知らないところで、それを見せ合ったり写真を送信したりすることは、本当に応援しているだろうか。 そういう行為は、罪になる。さらに、自分もされたらどうだろうか。 「言葉でしっかり応援しよう」
指導資料	特になし
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・こういうことは、よくあることなので、機会に応じて常に話していく必要があると思う。

～情報モラル教育実践集④～

実施日	平成28年1月
指導学年	第1学年
指導者	
教科名	帰りの会
指導項目	A-1 約束や決まりを守る
指導内容 【授業の流れ】	連絡網の取り扱い方について ・クラスの友達の携帯番号を、相手に了承を得ることなく友だちに教えたという件があり、連絡網の取り扱い方について、その時の対応について話をした。
指導資料	特になし
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	機会に応じて、常に話していく必要がある。

実施日	平成28年2月
指導学年	第4学年
指導者	
教科名	国語
指導項目	法C-7 情報の発信や情報のやりとりをする場合のルール・マナーを知り、守る。
指導内容 【授業の流れ】	教材名「わたしの研究レポート」 1) 本を引用するときには、書名、筆者名、出版社、出版年などを必ず明記する。 2) 調べたことを発信する際は、二つ以上の文献にあたる。より確かな情報を発信するため。
指導資料	教科書
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・上記1) 2) を意識して、レポートを書くことができた。 ・他教科、他領域でも、今回の学習内容を生かせるとよい。

～情報モラル教育実践集⑤～

実施日	平成28年3月22日（火）
指導学年	第1学年
指導者	
教科名	学級活動「春休みの過ごし方」
指導項目	D-11,12 大人と一緒に使い，危険に近づかない。 不適切な情報に出会わない環境で利用する。
指導内容 【授業の流れ】	春休みのしおりを活用 これまでにあった問題事例（発達段階に応じた）を話して，自分にも起こりうることでありとらえられるようにした。
指導資料	春休みのしおり
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	継続して指導にあたる。

実施日	平成27年6月下旬
指導学年	第5学年
指導者	
教科名	国語「広がる，つながる，わたしたちの読書」
指導項目	b3-1
指導内容 【授業の流れ】	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習のめあてを確認する。 おススメの一冊を決め，すすめる方法を考えて作ろう。 2 おススメの一冊を選び，どんな方法をとるか考える（一人で） 3 自分の考えた方法を友達と伝え合い意見の交流をする。 4 友達と交流して思ったことを発表する。 5 教科書84ページ「著作権について知ろう」を読み，著作権について知る。 (引用する時のルールや肖像権についてもふれる。) 6 次時は，実際にポップや帯，ポスターを作ることを知る。
指導資料	国語教科書
子どもの感想など 【資料添付可】	はじめて著作権という言葉を目にした子どもが多かったが，勝手に使ったり変えたりしてはいけないということがよく分かった様子であった。
成果と課題	教科書P84を提示して，常に意識させておきたい。他教科にも通じると思う。

～情報モラル教育実践集⑥～

実施日	平成27年9月25日（金）
指導学年	第6学年
指導者	
教科名	理科
指導項目	i 3-1 ネットワークは共用のものであるという意識を持って使う。
指導内容 【授業の流れ】	<p>太陽と月には、どのような特ちょうがあるのだろうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 シャ光プレートを使って、太陽の表面を観察する。 2 教科書を見て、太陽と月の表面の様子について調べる。 3 インターネットや図かんで調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽と月の表面の様子や見え方などについて調べる。
指導資料	
子どもの感想など 【資料添付可】	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 天文関係や博物館、科学館などのホームページで調べさせるようにした。 ・ 教科書の「クレーター」や「黒点」などをキーワードに調べさせるようにした。

実施日	平成27年10月1日（木）
指導学年	第5学年
指導者	
教科名	理科
指導項目	a 3-1 他人や社会への影響を考えて行動する。
指導内容 【授業の流れ】	<p>台風による災害から生命を守るためにできることを考えよう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 台風による災害について、知っていることを話し合う。 2 教科書を見て、台風による災害と災害に対する備えを調べる。 3 インターネットや図書などで、災害から生命を守るためにできることを調べる。
指導資料	
子どもの感想など 【資料添付可】	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体の web ページに、防災・減災のための資料が掲載されているので、取り組みを調べられた。 ・ 台風によって被災した子どもがいる場合には、災害の扱い方に配慮するようにする。

～情報モラル教育実践集⑦～

実施日	平成27年10月23日（金）
指導学年	第6学年
指導者	
教科名	理科
指導項目	a 3-1 他人や社会への影響を考えて行動する。
指導内容 【授業の流れ】	地震や火山の噴火によって、大地はどのように変化するのだろうか。 1 地震や火山の噴火について知っていることを話し合う。 2 教科書を見て、気づいたことを話し合う。 3 インターネットや図かんで調べる。 ・ これまでに起きた地震や火山の噴火の記録を調べる。 ・ 大地の変化をまとめる。
指導資料	
子どもの感想など	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話し合いで子どもたちから出てきた考えや言葉をキーワードにして調べさせるようにした。 ・ 地震や火山の噴火によって被災した子どもがいる場合には、災害の扱い方に配慮するようにする。

実施日	平成27年11月30日（金）
指導学年	第5学年
指導者	
教科名	国語「表やグラフを使って書こう」
指導項目	b 3-1
指導内容 【授業の流れ】	1 学習のめあてを確かめる。 ・ 選んだ資料をもとに、何をどの順序で書くか考えよう。 2 教科書152ページの例文をもとに、文章の構成のしかたを知る。 3 例文の説明のしかたについて、くわしく調べる。 ・ 文章の最後に参考にした資料名やウェブサイトなどの出典を明記することを確認する。 ・ 引用の場合のルールを確認する。 4 何をどの順序で書くか決めて、「はじめ」「中」「終わり」に位置づける。 5 本時のまとめ
指導資料	教科書、様々な統計資料
子どもの感想など	
成果と課題	1学期も著作権について学び、引用のしかたを学習しているが、今後、様々な教科に関連してくると思うので、くり返し確かめておきたい。

～情報モラル教育実践集⑧～

実施日	平成28年1月
指導学年	第1学年
指導者	
教科名	帰りの会
指導項目	A-1 約束や決まりを守る
指導内容 【授業の流れ】	連絡網の取り扱い方について ・クラスの友達の携帯番号を、相手に了承を得ることなく友だちに教えたという件があり、連絡網の取り扱い方について、その時の対応について話をした。
指導資料	特になし
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	機会に応じて、常に話していく必要がある。

実施日	平成28年2月
指導学年	第4学年
指導者	
教科名	国語
指導項目	法C-7 情報の発信や情報のやりとりをする場合のルール・マナーを知り、守る。
指導内容 【授業の流れ】	教材名「わたしの研究レポート」 1) 本を引用するときには、書名、筆署名、出版社、出版年などを必ず明記する。 2) 調べたことを発信する際は、二つ以上の文献にあたる。より確かな情報を発信するため。
指導資料	教科書
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・上記1) 2) を意識して、レポートを書くことができた。 ・他教科、他領域でも、今回の学習内容を生かせるとよい。

～情報モラル教育実践集⑨～

実施日	平成28年3月22日（火）
指導学年	第1学年
指導者	
教科名	学級活動「春休みの過ごし方」
指導項目	D-11,12 大人と一緒に使い，危険に近づかない。 不適切な情報に出会わない環境で利用する。
指導内容 【授業の流れ】	春休みのしおりを活用 これまでにあった問題事例（発達段階に応じた）を話して，自分にも起こりうることとしてとらえられるようにした。
指導資料	春休みのしおり
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	継続して指導にあたる。

実施日	平成27年11月6日（金）
指導学年	第3学年
指導者	
教科名	帰りの会
指導項目	3 安全への知恵 e 2-2 個人の情報は，他人にもらさない
指導内容 【授業の流れ】	「秋祭り」への参加について ○相撲の応援の仕方 ゲーム機のカメラ機能を使って，相撲をとっている友達の知らないところで写真を撮るのはどうだろうか。勝手に撮って，本人の知らないところで，それを見せ合ったり写真を送信したりすることは，本当に応援しているだろうか。 そういう行為は，罪になる。さらに，自分もされたらどうだろうか。 「言葉でしっかり応援しよう」
指導資料	特になし
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・こういうことは，よくあることなので，機会に応じて常に話していく必要があると思う。

～情報モラル教育実践集⑩～

実施日	平成27年7月16日(木)
指導学年	第4学年
指導者	
教科名	学級活動「夏休みの過ごし方」
指導項目	3 安全への知恵 d2-1 危険に出会ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する。
指導内容 【授業の流れ】	夏休みの生活のしおりを活用した。 これまでの問題事例を話して、身近な問題として捉えられるようにした。
指導資料	夏休みの生活のしおり
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	・今回だけの指導で終わらず、継続して指導にあたる。

実施日	平成28年4月7日(木)
指導学年	第1学年
指導者	
教科名	生活
指導項目	わくわく ときどき しょうがっこう
指導内容 【授業の流れ】	学校のきまりを知る 朝・帰りの会の準備の仕方 棚の使い方 廊下の歩き方
指導資料	
子どもの感想など 【資料添付可】	
成果と課題	1年生になったという喜び・希望に満ちている。学校のきまりを知り、1年生としてきまりの大切さを感じ、きまりを守ろうとしていた。

～情報モラル教育実践集⑪～

実施日	平成 29 年 1 月 19 日 (木)
指導学年	第 1 学年
指導者	
教科名	図工
指導項目	ころころ ゆらりん
指導内容 【授業の流れ】	作品完成後 お互いの作品で遊ぶ中で、友達のを大切にすることを指導した。
指導資料	
子どもの感想など 【資料添付可】	
成果と課題	お互いの作品の良さを感じながら、楽しく遊ぶことができた。

実施日	平成 28 年 9 月 14 日 (水)
指導学年	第 3 学年
指導者	
教科名	道徳
指導項目	安全 F
指導内容 【授業の流れ】	情報モラルに配慮し、節度を守ることの難しさについて考える。 ① 怪しいサイトは見ないと約束したのに、クリックした思いは？ ② 1 度はあきらめたのに、もう一度サイトに進み名前を入力し始めた思いは？ ③ 自分だったら、このようときどのように行動するか。 ④ インターネットなどを使うとき、気を付けなければならないことについて考える。
指導資料	文科省 資料 「わたしたちの道徳」3・4 年
子どもの感想など 【資料添付可】	特になし
成果と課題	アウトメディア大作戦の結果から、インターネット利用について考えることができた。おうちのルールも考えるように週報(日報)でもお知らせした。

～情報モラル教育実践集⑫～

実施日	平成 29 年 1 月 31 日 (火)
指導学年	第 3 学年
指導者	
教科名	国語
指導項目	法の理解と順守 C
指導内容 【授業の流れ】	<p>報告書にまとめる学習(書き方)</p> <p>①調べた目的やきっかけ ②調べ方 ③調べて分かったこと</p> <p>④考えたこと ⑤調べた本</p> <p>調べた本にも著作権というものがあるから、しっかりどの本から引用したか書く必要がある。</p>
指導資料	教科書
子どもの感想など 【資料添付可】	
成果と課題	<p>このようなことをいけないと言うと子どもたちは「えーっ」と驚いていた。インターネットなどの違法アップロードもいけないことにもふれた。</p>